

平成29年8月18日

お取引先様各位

株式会社エイム
製品統括管理部
品質法務管理課

ヨーロッパで鶏卵から殺虫剤成分が検出された問題について

謹啓

貴社におかれましては時下ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

平素より弊社商品につきまして格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、ヨーロッパにおいて鶏卵から殺虫剤の成分であるフィプロニルが検出されたことが問題になっておりますが、弊社が輸入・販売しておりますダールマンズ社（オランダ）のキャラメルワッフルなど全商品につきまして、フィプロニルによって汚染された卵は使用しておらず、コンタミネーションもなく、輸送移動中の使用やコンタミネーションもない旨の回答を得たことをご報告申し上げます。また、製造に使用する卵は、衛生加工管理されたエッグパウダーを使用していることも確認いたしました。

その他の卵を使用しているヨーロッパのメーカーにつきましても、フィプロニルに汚染された卵は使用しておらず、エッグパウダー状もしくはエッグリキッド状に衛生加工管理された卵を使用しているため問題ないことを確認いたしました。

この度の問題の要旨は、フィプロニルを含む殺虫剤は、家畜の表皮に寄生するダニやシラミを駆除するために家畜に散布されます。EUでは食用の家畜への使用は法律で禁止されておりますが、オランダの会社であるチックフレンド社が、食用のニワトリに散布したために卵が汚染されたものと見られております。

現地の保健当局の見解によりますと、少量の汚染された卵を食しても健康への影響はないとみなされております。

繰り返しになりますが、弊社が輸入・販売しております全ての商品は、フィプロニルによって汚染された卵は使用していないことをご報告申し上げます。弊社では、引き続きお客様に安心安全な商品をご提供させていただくよう最善を尽くして参ります。

謹白